

## 第1学年 「国語」

### 1 学習の目標

- 自分の考えを、目的や場面に応じて話したり聞いたりできるようにしよう。
- 自分の考えを、しっかり書き表せるようにしよう。
- 様々な文章を読んで、内容をしっかりつかめるようにしよう。

#### 【知識・技能】

- 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し、適切に使うことができる。

#### 【思考・判断・表現】

- 「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の各領域において、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり、深めたりすることができる。

#### 【主体的に学習に取り組む態度】

- 言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉が持つ価値を認識しようとしているとともに、言語感覚を豊かにし、言葉を適切に使うことができる。

### 2 評価の観点・方法

#### ◇評価の観点

##### 【知識・技能】

- 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し、適切に使っている。

##### 【思考・判断・表現】

- 「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の各領域において、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり、深めたりしている。

##### 【主体的に学習に取り組む態度】

- 言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉が持つ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、言葉を適切に使っている。

#### ◆評価の方法

##### (1) 授業中の活動の評価

- 「話す」「聞く」「書く」「読む」学習活動を積極的かつ指示を理解し適切に行っているか。特に、国語に興味・関心をもち、意欲的に学習に取り組んでいるかどうかの評価。
  - ・授業時の発言内容、テーマに沿った口頭発表とその相互評価。
  - ・ノートへの発言内容の記録状況、予習や復習の取組

##### (2) 学習の成果及び提出物

- 授業で書いた作文や、使用したワークシート類からの評価
  - ・ノートやワークブック、ワークシートの取組

##### (3) 各種テストによる評価

- 点数化されたテストによる客観的評価。
  - ・定期テストならびにその前後に行われる漢字テスト。
  - ・単元で授業開始時に行う発表、質疑応答テスト

##### (4) その他

- ・硬筆、書きぞめの取組、書写技術、長期休業中の課題。

### 3 学習のポイント

- 鴻巣南中学校の国語科の学習の約束を守り、丁寧に学習に取り組みましょう。
- 文章の構成や展開、筆者の意図をとらえて読むことができるようにしましょう。
- 教科書に掲載されている作品程度の平易な文章をなめらかに音読することができるようにしましょう。家庭でも音読練習しましょう。
- 伝えたい内容や自分の考えをはっきりさせて書くことができるようにしましょう。
- 主述の照応等、文法的に正しく、且つ誤字のない文章を書くことができるようにしましょう。
- 小学校学習漢字と中学校1年生教科書の新出漢字を正しく読み、書くことができるようにしましょう。問題集を活用し、先へ学習を進めましょう。書き順も覚えつつ、練習を積み重ねましょう。

4 学習内容と学習のねらい

学期	学習内容	学習のねらい
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇野原はうたう</li> <li>◇声を屈ける書き留める</li> <li>◇調べる続ける</li> <li>◇シンシユン</li> <li>◇分かりやすく説明しよう</li> <li>◇情報を的確に聞き取る</li> <li>◇漢字ー漢字の組み立てと部首</li> <li>◇ダイコンは大きな根?</li> <li>◇ちよっ立止まって</li> <li>◇思考のレッスンー意見と根拠</li> <li>◇硬筆</li> <li>◇「好きなもの」を紹介しよう</li> <li>◇情報の集め方を知ろう</li> <li>◇言葉ー示る語句と接続する語句</li> <li>◇指示の世界</li> <li>◇言葉を集めよう</li> <li>◇比喩で広がる言葉の世界</li> <li>◇文法への扉ーまりを考えよう</li> <li>◇本の中学生</li> <li>◇読書案内ー本の世界を広げよう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○詩の内容や特徴がわかるように朗読します。</li> <li>○ノートの取り方や辞典の使い方、図書や情報の検索方法について理解します。</li> <li>○場面の展開や登場人物の関係について、描写を基に理解します。</li> <li>○集めた情報を整理し、わかりやすい構成を考えて書きます。</li> <li>○必要な情報を的確に聞き取り、要点を押さえてメモをとります。</li> <li>○漢字を組み立てている部分について理解します。</li> <li>○筆者の説明のしかたの工夫について考えます。</li> <li>○段落ごとの関係に注意しながら文章の構成を読み取ります。</li> <li>○楷書で正しく美しく書きます。</li> <li>○声の大きさや話す速さなど、話し方を意識して聞き手に分かりやすい発表をします。</li> <li>○話し言葉と書き言葉の違い、音声の働きについて理解します。</li> <li>○自分の思いや考えを分かりやすく伝えるための手立てを学びます。</li> <li>○三編の詩の特徴的な表現に注目し、情景を想像しながら音読します。</li> <li>○言葉の単位について理解します。</li> <li>○ライオンの心情と他の登場人物の言動との関係に注意して読み深めます。</li> <li>○読書に親しみ、ものの見方や考え方を広げようとする態度を身につけます。</li> </ul>
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇星の花が降るころに</li> <li>◇大人になれなかった弟たちに…</li> <li>◇項目を立てて書こう</li> <li>◇「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ</li> <li>◇根拠を示して説明しよう</li> <li>◇漢字2 漢字の音訓</li> <li>◇言葉2 共通語</li> <li>◇方言とは</li> <li>◇古今の世界</li> <li>◇言葉の玉の枝</li> <li>◇「不便」の価値を見直す</li> <li>◇助言を自分の文章に生かそう</li> <li>◇話題や展開を話し合おう</li> <li>◇感じたことを整理する</li> <li>◇文法への扉2 関係を考えよう</li> <li>◇書きぞめ</li> <li>◇根拠を明確にして魅力を伝えよう</li> <li>◇考える人になろう 読書案内</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○登場人物の心情や行動、情景描写に注意して作品を読み取ります。</li> <li>○読み手の事を考えた案内文の書き方を身につけます。</li> <li>○図表の役割に注意し、事実と考えを読み分けます。</li> <li>○漢字の起源について理解し、正しく音訓を使い分けます。</li> <li>○指示する語句、接続する語句の働きと使い分けを理解します。</li> <li>○仮名遣いに注意して音読し、文語文に読み慣れます。</li> <li>○古典を読み、展開に即して内容をとらえます。</li> <li>○故事成語の由来や意味を理解します。</li> <li>○中心となる文に着目しながら、文章の要旨を捉えます。</li> <li>○話し合いの話題や方向を的確に捉えて、根拠を明確にして話し合います。</li> <li>○主語、述語、修飾語の関係と文の組み立てについて理解します。</li> <li>○字形と筆順に注意し楷書で正しく美しく書きます。</li> </ul>
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇少年の日の思い出</li> <li>◇言葉3 さまざまな表現技法</li> <li>◇漢字3 漢字の成り立ち</li> <li>◇構成や描写を工夫して書こう</li> <li>◇文法への扉3 性質を見つけよう</li> <li>◇一年間の学びを振り返ろう</li> <li>◇さくらの はなびら</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○登場人物の心情の移り変わりをとらえます。</li> <li>○各種表現技法のリズムの違いや働きについて理解します。</li> <li>○漢字の成り立ちと構成を理解します。</li> <li>○伝えたい自分の考えや気持ちを、相手や目的を考えながら書きます。</li> <li>○自立語と付属語の区別、品詞、体言と用言の違いを理解します。</li> <li>○学んだことの中から題材を選び、材料を集めながら考えをまとめます</li> <li>○詩の中の言葉や表現を作者の思いを想像しながら読み味わいます。</li> </ul>